

生涯学習 マナビイ通信

Vol.18

現代社会は、便利なものであふれています。お金を出せば、多くの既製品が手に入れます。そんな時、手づくりのよさを思い直すことがあります。作り慣れ、手慣れないなく、うまくできないかもしれないませんが、作る過程もまた楽しみの一つ。できあがったものも、完璧じゃないからこそ大切に、手直しするうちに、愛着がわいてきそう。時間をみつけて、手づくりにも挑戦してみたいです。

”手づくり”って、作り方がわかるから、自分の好きなようにリメイクできちゃう！

マナビイ宅配便登録講師 増田 ゆかり 先生

増田先生の

古布ネックレス作りに

密着！

この日は、下余田婦人会の8人が講座を受講しました。

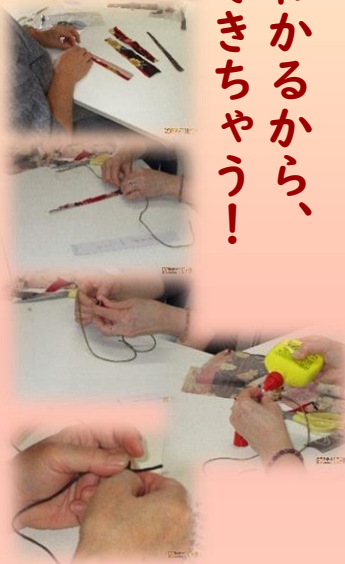
先生の周りに集まり、作り方の一連の流れを見せてもらった受講生の皆さん。
 その後、それぞれの席に戻ると、さっそくネックレス作りに挑戦です。



はじめに、長方形に切った古布を細長いベルト状にします。その際、両面テープを貼っておくことで、折り目が戻らず作業がしやすくなります。

次に、古布をひもの周りに何重にも巻きつけ、布の厚みで玉飾りにします。手元にぐっと集中する皆さんの姿が見られました。この後、ひもの両側から、好きなビーズを選んで通します。

最後に、左右のひもを結び、輪っかにします。結び方は、着けた時に長さを調節できるとめ結び。受講生同士教えあう場面も見られ、和気あいあいとした雰囲気の中、世界に一つだけの手づくりネックレスを完成させていました。



先生からのメッセージ

自分で作るものって一点ものですよ。同じものを作っても人それぞれ個性が出て面白いです。また、たとえ壊れても作り方を知っているから、自分で直せます。ものづくりは、わいわい楽しくやりたいので、講座では、教えるというより、一緒に楽しんで一からやろうというスタンスです。 ”ものを作った時の感動” ”ものづくりの楽しさ” を味わいたい人なら、誰でも大歓迎です。ぜひやったことがないという人でも、ためらわず一緒にトライしてみましよう。



「ものづくりが好き！みんなとワイワイするのが好き！」
(増田先生)



お母さんから教わった“古布ネックレス”。みんなで集まった時につくった“リース風のしめ縄”からアイデアを得て、独自でつくった“リース”。引越してしまうお世話になった人にあげたくて、作り方を学んだ“アロマワックスバー”。増田先生のものづくりのきっかけには、いつも誰かとの思い出がいっぱい。わくわくする気持ちをのせて今度は、別の誰かに作り方を伝えていく。



ネックレス作りは、細かい作業で、布をひもに巻く時、ゆるんでしまい大変でした。でも、どうにか完成させられましたし、楽しくやらせていただきました。お出かけする時着けて、ちょっとおしゃれして出かけたいです。

もりさとみ
守 智恵さん



増田先生はとても気さくで、間近で手取り足取り教えてくれました。限られた時間の中で、全員が完成させられたので、よかったです。作ったネックレスは、着けているのを忘れるほど軽い着け心地です。

かとう
加藤 かつよさん

生涯学習課では、市民の皆さんが企画・主催する催しで、講演いただく講師を募集しています。

様々な分野で経験豊富な皆さんの講師登録をお待ちしています♪



増田先生の講座申込を希望する人は、市HPに掲載の申込書を提出または生涯学習課に電話・メールでお問い合わせください。(☎022-724-7173)

申込ページに→
簡単アクセス☆

